（観光情報様式）

（日立市）

タイトル	**第 29 回ひたち秋祭り～郷土芸能大祭**
期日又は期間	令和元年１０月２６日（土）、２７日（日）　　※雨天中止
場　　所	日立シビックセンター新都市広場（日立市幸町１－21－1）ほか
内　　容	**特設中央大ステージで繰り広げられる圧巻の演舞** **日立市の秋の風物詩** 郷土芸能の祭典としては全国的にも類を見ない野外ステージで開催し、全国各地の郷土芸能や地元の青少年の競演を堪能できる日立市の秋の一大風物詩です。また、各地名産品の物販、屋台での飲食などもお楽しみいただけます。 観覧無料　全席自由 10/26（土） 13:00～14:15　日立荒馬踊り（市内園児） 17:30～19:30　全国の芸能「夢」の競演（招待芸能） 10/27（日） 10:45～13:40　芸能パレード、中央ステージ演舞 15:00～16:00　青少年フェスティバル（市内中学生） ※時間、内容は全て予定です。 ↑日立荒馬踊り ↑照明に照らされた特設中央ステージ **【招待芸能】** ・石見神楽（石見神楽上吉田保存会） ・大川平荒馬（大川平荒馬保存会） ・西馬音内盆踊り（西馬音内盆踊り愛好会）他 ←↑石見神楽（島根県） **※例年は 10 月の第 2 土・日曜日頃に開催していますが、本年は「いきいき茨城ゆめ国体」「いきいき茨城ゆめ大会」開催の関係で開催日が変わります。**
交　　通	【自動車】：常磐道・日立中央ＩＣから８分 【公共交通機関】：ＪＲ常磐線・日立駅から徒歩３分
問い合わせ先	日立シビックセンター（公益財団法人日立市民科学文化財団） 〒317-0073　茨城県日立市幸町１－２１－１　経営企画課：角田・白崎 TEL(0294)24-7711　FAX(0294)24-7970
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ等	ホームページ http://www.civic.jp
別添チラシ	無

日立市市制施行80周年 いいね！がいっぱい日立市 2019 Since 1919

いきいき茨城ゆめ国体2019 第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

beyond 2020

全国各地から豪華絢爛な郷土芸能が集結

第29回 ひたち秋祭り 郷土芸能大祭

次世代へつなぐ 和

石見神楽（いわみかぐら）
島根県益田市

西馬音内盆踊り（にしもない）
秋田県羽後町

大川平荒馬（おおかわだいあらま）
青森県今別町

神川豊穣ばやし（かみかわほうじょう）
埼玉県神川町

津軽三味線の響き
茨城県水戸市

入場無料 雨天中止

令和元年 10月26日（土）

13:00～14:15　日立荒馬踊り
日立市内保育園・認定こども園による「荒馬踊り」

17:30～19:30　全国の芸能「夢」の競演
石見神楽／西馬音内盆踊り／大川平荒馬／神川豊穣ばやし／津軽三味線の響き

全国の芸能「夢」の競演のみ、司会に手話通訳が入ります！

演目やスケジュールなど、変更になる場合があります。

10月27日（日）

10:45～11:15　芸能パレード（会場：パティオモール）
招待芸能：大川平荒馬／神川豊穣ばやし　地元芸能団体：阿波おどり／日立さんさ踊り／河中エイサー

11:15～13:40　中央ステージ演舞
招待団体：石見神楽／神川豊穣ばやし　地元芸能団体：ひたちの太鼓／久慈浜ソーラン

15:00～16:00　青少年フェスティバル
〔日立市内中学校・芸能競演〕十王鵜鳥舞／久慈中ソーラン・黒潮太鼓／河中エイサー

会場：日立シビックセンター 新都市広場 ほか　主催：公益財団法人日立市民科学文化財団

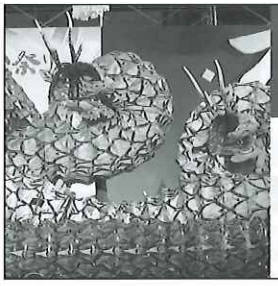
お問い合わせ　日立シビックセンター　茨城県日立市幸町1-21-1　TEL 0294-24-7711　詳しくは www.civic.jp

後援：日立市　日立市教育委員会　（一社）日立市観光物産協会　（公社）全日本郷土芸能協会　NHK水戸放送局　茨城放送　読売新聞水戸支局　朝日新聞水戸総局　毎日新聞水戸支局　産経新聞社水戸支局　茨城新聞社

ひたち秋祭りは、全国各地からお招きする郷土芸能を伝承する団体や青少年の競演を堪能できる、日立市の秋の一大風物詩です。

今回は、市制施行80周年を記念した豪華絢爛な全国の芸能をご覧いただけます。迫力あふれる大蛇が壮観の「石見神楽（島根県益田市）」、日本三大盆踊りと評され、伝統ある「西馬音内盆踊り（秋田県羽後町）」、扇ねぶたを携えて登場する「大川平荒馬（青森県今別町）」、老若男女が息の合った芸能を魅せる「神川豊穣ばやし（埼玉県神川町）」を招待します。さらに、茨城県内から数々の有名津軽三味線奏者を輩出した"津軽三味線 佐々木光儀流"には「津軽三味線の響き」を披露していただきます。ここでしか見られない『夢』の競演をどうぞお楽しみください!

さらに、二日目には、地元の芸能団体の成果披露や街中での芸能パレードを開催し、会場中に太鼓や笛の音を轟かせます。日本文化の魅力が詰まった二日間の祭りに、ぜひお越しを!



石見神楽（いわみかぐら）

石見神楽上吉田保存会／島根県益田市

石見神楽は、島根県西部の石見地方に古くから伝わる伝統芸能で、哀愁あふれる笛の音、活気あふれる太鼓囃子に合わせて、豪華絢爛な衣装と表情豊かな面をつけて舞う。演目の多くは、日本書紀、古事記が題材となり、スピード感あるテンポと勇壮な迫力ある舞が楽しめる。

西馬音内盆踊り（にしもないぼんおど）

西馬音内盆踊り愛好会／秋田県羽後町

国指定重要無形民俗文化財に登録されている西馬音内盆踊りは、約700年以上の伝統を守る日本三大盆踊りの1つ。豊年祈願や盆供養のためにはじめられた伝統行事であり、勇ましくにぎやかに鳴り響く囃子と、優雅で流れるような上方風の美しい踊りの対照が特徴。

大川平荒馬（おおかわだいあらま）

大川平荒馬保存会／青森県今別町

津軽統一の故事に由来し、馬と農民がともに田畑を切り開いてきた苦労と喜びを、荒馬と手綱取りの絶妙な連携と華麗で迫力のある踊りで表現される。扇ねぶたの山車とねぶたの衣装をまとったハネトが荒馬を囲み、「ラッセーラー」の掛け声と太鼓や笛の囃子に合わせて舞う。

神川豊穣ばやし（かみかわほうじょう）

神川豊穣太鼓／埼玉県神川町

1994年の町おこし太鼓教室をきっかけに、『神川豊穣ばやし』は川の豊かな流れと大地の恵みに深く感謝し、作物も人間も豊かに稔ることを願う芸能として誕生した。現在、郷土芸能として定着することを目指して活動を続けている。老若男女が息を合わせ、獅子舞や踊り、太鼓を奏でる。

津軽三味線の響き（つがるじゃみせんひびき）

津軽三味線 佐々木光儀流／茨城県水戸市

佐々木光儀氏を家元に約50年前に創立。上妻宏光氏を始めとする数々の津軽三味線奏者を輩出してきた。伝統的な津軽民謡、津軽三味線の醍醐味であるオリジナル曲の大合奏やソロの演奏、ジャンルを超えたコラボレーションが見どころ。また、津軽三味線全国大会で個人の部で日本一に輝いた高森彩花氏、高橋拓美氏など若手の活躍にも注目が集まる。

今年も開催! 芸能パレード

10月27日(日) 10:45～11:15
パティオモール ※新都市広場に連結する商店街です

郷土芸能の醍醐味の一つとも言える「練り歩き」や「流し」。地元のお祭りではできない練り歩きを披露する華やかで賑やかなプログラムです。ステージ演舞とは異なる風情をぜひお楽しみください。

ひたちの子ども、青少年をはじめ地元の芸能が元気に競演

十王鵜鳥舞
〔日立市立十王中学校〕

久慈中ソーラン・黒潮太鼓
〔日立市立久慈中学校〕

河中エイサー
〔日立市立河原子中学校〕

日立荒馬踊り〔日立市内保育園・認定こども園〕

くじ、かねさわ、かみちょう、かみね、田尻徳風、おおくぼ、みずき、つくしんぼ、おおもり、じゅうおう、ゆなご、おおせ、みやた

ひたちの太鼓〔日立太鼓連盟〕
幸町助川ばやし保存会、常陸太鼓の会、常陸之國御諏訪太鼓保存会

久慈浜ソーラン
〔久慈浜ソーラン舞踊衆 羅森万〕

日立さんさ踊り
〔日立さんさ連〕

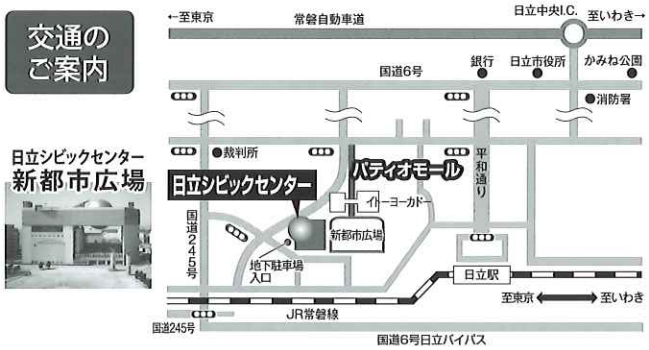
阿波おどり
〔かみね天風連〕

特設物産コーナー

今回お招きする秋田県・埼玉県など出演団体の地元の物産品や関連グッズを販売します。もちろん、地元日立市の物産品もご用意していますので、ぜひお立ち寄りください!

※写真はイメージです

交通のご案内



日立シビックセンター
新都市広場

【電車】JR常磐線日立駅から徒歩３分
【車】常磐自動車道・日立中央ICから８分
【駐車場】地下駐車場（1時間無料。以後30分ごとに100円。）
無料駐車場はありません。その他周辺の駐車場をご利用ください。